

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

三年下	単元	氏名	年 組 番	7問
れいをあげてせつめいしよう 「食べ物のひみつを教えます」				

★ 次の組み立て表と作文を読んで、答えましょう。

魚は、昔から日本で多く食べられてきました。そのため、魚には、いろいろな食べ方のくふうがあります。

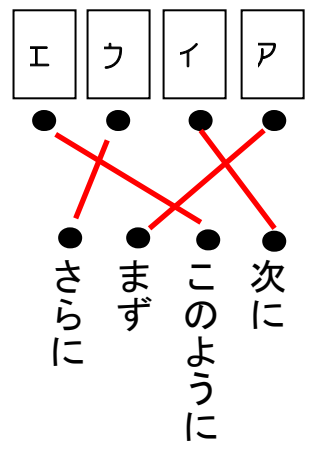
① ア、ほして食べるくふうです。ほすと、長くほそんでできます。いかを太陽の光に当ててほしたものが、**するめ**です。ふかひれは、サメのひれをほしたものです。

② イ、小さい魚を生地なまじにまぜて焼いて食べるくふうがあります。すりつぶしたえびを生地にまぜてうすく焼いたものが、**えびせんべい**です。

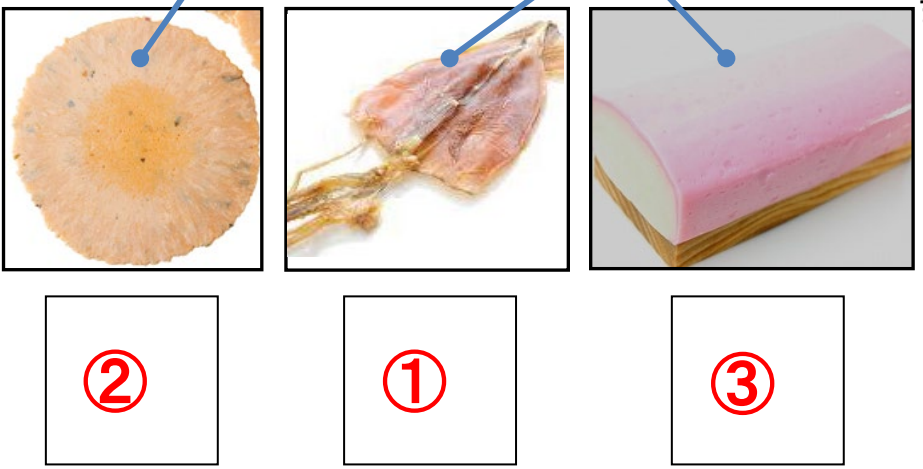
③ ウ、魚のすり身を練ってちがう食品にするくふうです。すり身を板につけてむしたものが、**かまぼこ**です。すり身をほうにまきつけて焼いたものが、ちくわです。

エ、魚は、くふうされていろいろなすがたになって食べられているのです。えいよつたつぷりの魚をたくさん食べてください。

1 ア、イ、ウ、エに合うことばを線で結びましょう。



2 ①～③に合う写真に番号を書きましょう。



書かれてあるれいに合う写真が選べていれば正答。文章だけではそうきついでにくいものは、絵や写真を使って分かりやすくする必要があります。



単元	三年下	氏名	年 組 番	4問
	れいをあげてせつめいしよう 「食べ物のひみつを教えます」			

1 組み立て表を見て、① ② に入る文章をつ

組み立て表に書かれたことがらをきちんと入れて文章に書かれていれば正答。赤と青の部分をよく見比べてみてください。



牛乳は、子牛を育てるために母牛が出す乳（ミルク）です。牛乳には、いろいろな食べ方のくふうがあります。

まず、牛乳をにて食べるくふうです。さとうを入れてになると、いちごやかき氷にかけて食べる練乳になります。



①



②

かびの力をかりたものが、チーズです。種類によっては、一年以上かけて作られるものもあります。



このように、牛乳は、くふうされていろいろなすがたになって食べられているのです。えいようたっぷりの牛乳をすきになってください。

②	①	中	はじめ	【組み立て表】
(れい文) 目に見えない小さな生物の力をかりて、ちがう食品にするくふうです。乳酸菌の力をかりたのが、ヨーグルトです。	次に、えいようを取り出す(ア) 食べるくふうがあります。取り出した後、かきまぜて作られたものが、生クリーム(イ) やバター(ロ) です。	○ まどめを書へ。 からの (ヨーグルトー乳酸菌) (チーズーかび)	○ 牛乳をおいしく食べるくふうと、食品のれいを書へ。 ・ こる (練乳) ・ えいようを取り出す(ア) ・ 生クリーム(イ)・バター(ロ)	・ 母牛が出す乳が牛乳